

品川区議会公明党 会派 報告

品川区議会公明党の活動をご報告いたします

〈平成24年 第4号〉

●発行：品川区議会公明党 幹事長：たけうち忍 ●〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL 03(5742) 6817 FAX 03(3774) 3366 URL <http://www.shinagawa-gikaikomei.org>

来年度予算に対する要望書を提出

区内道路の空洞調査を要望

防災対策の強化・コミュニティバスの導入を！

品川区議会公明党は9月19日、濱野健品川区長に対して「平成25年度・品川区予算編成に関する要望書」を提出しました。

この中には、議会質問での提案や、調査・研究した成果、各種団体との懇談会や区民との語らいの中で頂いた意見・要望などが多く含まれ、計299項目の予算要望書となりました。

席上、濱野区長に対して、①若者層の雇用促進事業の展開②特養ホーム・老健・グループホームなどの増設③木密10年プロジェクトの拡大適用④地域公共交通会議の設置とコミュニティバスの導入などについて取り上げ、来年度の予算化を要望しました。

濱野区長からは、「事業間のバランスなどを考慮しながら、できる限り予算に反映できるように検討する」との回答がありました。

また、「区内道路の陥没事故防止のための空洞調査」についても要望書を提出し、早期の実施を求めました。今後も区民の皆様の声が実現できるように取り組んでまいります。



▲濱野区長に要望書を手渡しました。

第3回定例会 一般質問 (会期：9月20日～10月19日)

震災時の道路陥没を防止する空洞調査と 子どもの歯科矯正費用の支援を要望！

■道路陥没の防止のための道路の空洞調査を！

道路は震災時に区民の暮らしと命を守る重要な社会インフラです。東日本大震災でも主要道路が陥没を起こして通行できなくなり、大きな問題となりました。道路陥没は、主に道路の下に発生した空洞が原因で発生します。道路の下の空洞を正確に発見できる最新技術を活用して、震災から道路を守る空洞調査の実施を提案しました。区からは、できるだけ早期に実施を検討するとの答弁がありました。

■子どもの歯科矯正費用の助成制度を！

学校歯科健診で、歯並び・噛み合わせの異常が指摘される子どもが年々増えており、放置すると咀嚼(そしゃく)機能や発音機能に影響を及ぼし、学校生活にも支障を来すこともあります。しかし、治療の多くは保険適用外のため高額な費用がかかり、治療を断念せざるを得ないのが現状です。子どもの将来のため、健康保険適用と公費負担を国に働きかけることと、区独自の負担軽減策を提案しました。区からは、国の検討の推移を注視するとの答弁がありました。

そのほかの質問事項は次のとおりです。

- 木密地域の不燃化 ■障がい者雇用の充実 ■コミュニティバスの導入
- 防災対策の充実 ■産後ケアの充実 ■孤立死対策

補正予算が成立しました！ 学校・保育園・幼稚園の、 耐震対策が大きく前進！ 不活化ポリオの定期接種がスタート！

■非構造部材の耐震対策で学校の防災・避難所機能の強化 (3,790万円)

■公立保育園・幼稚園の非構造部材の耐震対策 (2,913万円)

全小中学校と公立保育園・幼稚園の非構造部材の耐震点検を実施し、天井材等の落下防止対策や備品・什器の転倒防止対策を行います。

非構造部材とは

体育館や教室の天井材、窓ガラス、照明器具などの構造物以外の部材のこと。

■高齢者住宅の家具転倒防止器具設置助成の対象拡大 (442万円)

■ポリオ(不活化ワクチン)定期予防接種

(2億1,985万円)

ポリオの感染を防ぐためのワクチンがより安全な不活化ワクチンになり、区でも接種を開始しました。

■省エネルギー設備・太陽光発電システム設置助成 (1,400万円)

いじめは絶対に許さない！！事実究明と再発防止を求めました！

全国で「いじめ」が問題となっていますが、品川区でも9月、中学校の生徒が自らの命を絶ちました。公明党は二度とこのような悲惨な事件を起こしてはならないとの決意で総括質問を行いました。

概要として、①いじめる側が100パーセント悪いことを明確に打ち出した上で、教職員がいじめのサインを敏感にキャッチし、断固とした行動を起こすこと②学校を安心・安全の場所とするため、教職員と児童生徒の間に更なる信頼関係をつくること③今回の事件では教育委員会や学校はスピード感を持って事實を明らかにし、結果をご遺族、不安に思われている区民、そして議会に報告すること

等を求めました。

若月教育長からは、①二度と犠牲者を出さないためにも全力でいじめの防止、早期発見に努めていくこと②いじめが明らかになった時には学校は全力で解決を図り、もし解決が困難な時は出席停止処分を運用すること③今回の事件では調査対策委員会の委員に外部の学識経験者やご遺族に入って頂くことで客観性・透明性を担保し、事実の隠蔽、情報操作はまったく考えていない等の答弁がありました。

今後も、公明党は調査対策委員会の報告について精査し、再発防止に全力を挙げてまいります。

決算特別委員会 平成23年度の各決算について審議 来年度の予算編成に向けて提案

防 災

- ◆「木密地域不燃化10年プロジェクト」整備プログラムの積極的な適用
- ◆空き家・ごみ屋敷の適切な改善
- ◆災害時に支援が必要な方への対応を地域防災計画に明記
- ◆海拔が低いエリアにて備蓄倉庫の浸水対策を実施
- ◆J-アラートの緊急情報を緊急速報メール・メルマガ・ツイッター等でも提供
- ◆防災センターにAED体験コーナーの設置と土・日の開館
- ◆行政と民間がそれぞれ設置している街頭消火器の地図を統合して発行

高齢者

- ◆認知症サポーターの増員と活用
- ◆成年後見制度の周知と広報の推進
- ◆医療行為ができる介護職担当者の人材確保



教 育

- ◆通学路の安全確保
- ◆脱法ドラッグなど薬物に関する教育の強化

放射線

- ◆給食食材等の放射線量測定の継続
- ◆内部被ばくによる健康被害のための健康診断の実施と相談体制の構築

障がい者

- ◆移動支援事業（ガイドヘルプ）の充実
- ◆幼稚園・保育園等の発達障がい児の支援と巡回相談の実施

健 康

- ◆軽度外傷性脳損傷（MTBI）の周知と支援の実施
- ◆特定健康診査の受診率の拡大
- ◆ジェネリック医薬品の差額通知導入

まちづくり

- ◆補助26号線、163号線にコミュニティバスを運行
- ◆町会・自治会のホームページを広報等で紹介
- ◆大井町駅周辺の自転車・バイク駐車場の確保
- ◆自転車ナビマークの拡大と通行ルールの徹底
- ◆民間住宅のストックを活用した住宅政策の推進
- ◆ふれあい掲示板の改善

その他(主なもの)

- | | |
|-----|----------------------------|
| 子育て | ● 不妊治療で健康保険対象外の特定治療への助成 |
| 人権 | ● 国連で採用された人権教育用教材の活用 |
| 産業 | ● 女性のためのビジネスプランコンテストへの支援拡充 |

- | | |
|----|-----------------------|
| 観光 | ● 大田区と連携した広域的な観光施策の推進 |
| 環境 | ● 生ごみ処理機購入費用の助成額の拡大 |

視察報告

・あの日を忘れない！被災地各所を視察

昨年の大震災で被害を受けた岩手県の沿岸部各所を視察。さんま祭り等で品川区と関係の深い宮古市の田老地区の堤防、仮設住宅、山田町、大槌町、釜石市を訪問。高台移転などの復興が思うように進まぬ現状を目撃しました。

地元の方の「何度もこの地に来て下さい。被災地のことを忘れないで」という呼びに、あらためて公明党として復興に力を尽くすことを誓いました。

- ・足立区の障がい者就労施設「Wiz」&若者サポートステーション
- ・荒川区のコミュニティバス「さくら」
- ・日野市教育委員会(特別支援教育)
- ・東京都立北療育医療センター城南分園(肢体不自由児、重症心身障がい児者通所事業)



平成24年10月 大槌町役場

公明党の区議会議員

	わかばやし 若林 ひろき	常任 厚生委員会
住所：平塚2-7-13 電話：3785-4812 メール：h.wakabayashi@shinagawa-komei.org		
	やまもと 山元 けい子	常任 総務委員会（副委員長）
住所：東大井1-2-13 電話：3472-5086 メール：k.yamamoto@shinagawa-komei.org		
	こんの 孝子	常任 文教委員会（委員長）
住所：大井6-13-1-212 電話：3773-7507 メール：t.konno@shinagawa-komei.org		
	あくつ 広王	常任 総務委員会 特別 震災対策特別委員会
住所：南品川5-16-50-210 電話：3471-5869 メール：h.akutsu@shinagawa-komei.org		

	たけうち 忍	常任 区民委員会 特別 震災対策特別委員会
住所：豊町3-7-6-201 電話：3788-2069 メール：s.takeuchi@shinagawa-komei.org		
	あさの 浅野 ひろゆき	常任 建設委員会 特別 行財政改革特別委員会（委員長）
住所：平塚3-9-17 電話：3787-7319 メール：h.asano@shinagawa-komei.org		
	つかもと 塚本 よしひろ	常任 厚生委員会 特別 行財政改革特別委員会
住所：西品川2-24-21 電話：3492-2590 メール：y.tsukamoto@shinagawa-komei.org		
	つる 伸一郎	常任 文教委員会 特別 行財政改革特別委員会
住所：小山台1-30-3-206 電話：6412-7707 メール：s.tsuru@shinagawa-komei.org		

皆さまの声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817 FAX 03(3774)3366 Eメール info@shinagawa-komei.org